

生活の土台をつくるため 子どもたちの支援をしていく職員

- 生活を共にしていく保育・療育
- ことばの機能・コミュニケーション力を考えていきます
- 発達の相談、子どもの発達を保障していきます
- 生活の相談、よりよい生活を求めています
- 粗大運動、微細運動、感覚分野を育てていきます
- 食生活、食育、食べる幅を考えていきます
- バス内安全と、安全運転を心掛ける

- ・園長(管理者)
- ・児童発達支援管理責任者
- ・保育士
- ・児童指導員
 - ・作業療法士
- ・栄養士
- ・調理師
- ・バス運転手

- 車で来園される場合
(大佐野信号方面より来られる場合)
高速道路すぐ手前を左折して高速道路下の側道を通って来て下さい。
- (3号線バイパス方面より来られる場合)
朱雀大路信号を左折、高速道路下を通り左折、高速道路下の側道を通って来て下さい。
- JR鹿児島本線 都府楼南駅下車 徒歩8分
- 西鉄電車 都府楼駅下車 徒歩20分



児童発達支援センター
 社会福祉法人 宰府福祉会
 SUMIRE-EN **すみれ園**

〒818-0134

福岡県太宰府市大字大佐野42番地の1

TEL : 092-925-4681

FAX : 092-925-4464

し



児童発達支援センター すみれ園

保育・療育理念

- 笑った顔
- 思いやる心
- 創る喜び
- 選ぶ気持ち

1日のながれ (日課)

8:45	通園バス出発(バス停方式)
9:30~10:00	直接登園児保育開始
	通園バス到着
午前の活動	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の活動 ・自由あそび ・個別活動 ・課題別(グループ療育) ・発達検査(個別) ・クラス活動 ・クラス合同
11:45	給食準備 給食 歯みがき
午後の活動	<ul style="list-style-type: none"> 自由あそび(課題別(グループ療育)) 個別活動 ・クラス活動 ・クラス合同
14:30	排泄・降園準備
15:00	バス発車
15:30	直接降園児降園

すみれ園とは

発達に支援を必要とする子どもたち・育ちにくさを持つ子どもたちが、遊びや生活の中で楽しみながら乗り越えていき、これから必要とされているコミュニケーションや社会性の力をつけていきます。また、わかりやすい環境を常に心掛け、保育活動に工夫をこらし、多様な療育の取り組みをしています。

献立(今日の給食)



子どもたちが、そのらしい姿で生活を豊かに過ごせるように、安定した集団生活と個人の生活を楽しめることを目的とします。
家庭の支援も含め、保育園、幼稚園、小学校等の関係機関と連携しながら進めていきます。

保育目標

- ・すみれ園に通おう(生活リズムとからだづくり)(たくさんあそんでおうちに帰ろう)
- ・あそびをみつけだし、みんなと楽しくあそぼう(意欲・主体性)
- ・友だちや先生と気持ちや意思を豊かに通い合わせよう(共感し合う心)
- ・基本的な生活習慣を自分のものとし、生きる力を高めよう(生活習慣、身の自立)

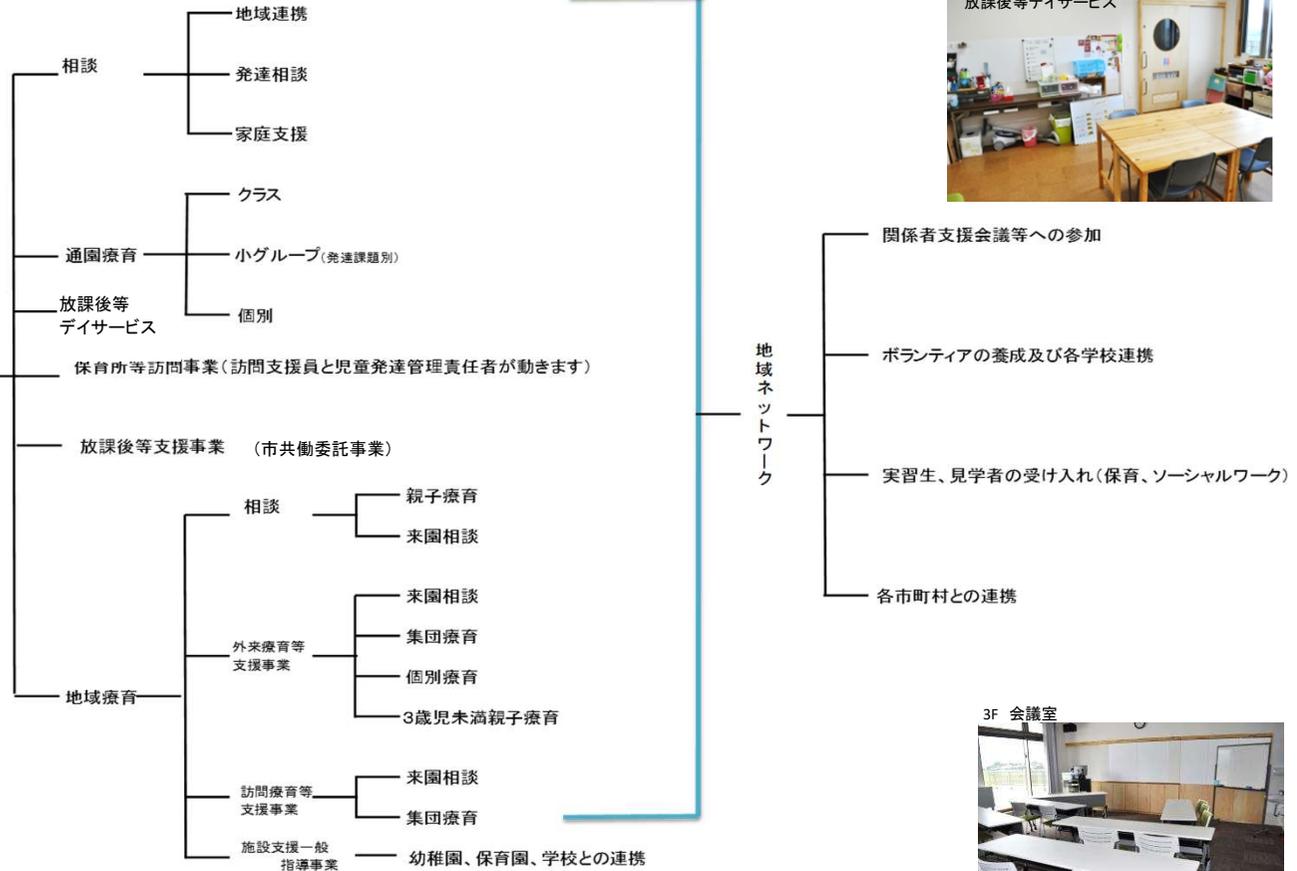


行事・催事

- ・学習会・語ろう会
 - ・保育・療育参観
 - ・誕生会
 - ・運動会
 - ・お泊り会(年長児)
 - ・保育園交流
 - ・リズム運動参観
 - ・園外保育
 - ・避難訓練(月1回)
 - (消防自動車・消防士来園 年1回)
 - ・検診(内科:年2回、歯科:年1回)
- ※日課・行事は変更になることもあります。

相談・個別懇談 8:40~17:00
電話でのご対応 8:30~17:00
(見学は予約が必要です)

すみれ園



※見学(等)は必ず電話連絡後にご来園下さい。

※すみれ園は、福岡県療育支援事業(県委託事業)を実施しています。